様式第１（第２条）

記入例

× 整理番号	
× 審査結果	
× 受理年月日	
× 登録番号	

日付は、提出する日を記入すること。

愛媛県収入証紙
貼　付　欄

登録電気工事業者登録申請書

○○年 ○○月○○日

・個人の場合、住所と氏名のみ記入
　住所　松山市一番町四丁目４番地２
　氏名　事業主　愛媛　太郎
・住所は、登記簿謄本又は住民票どおりに記入すること。

愛媛県　中予地方局長　様

住　　所　松山市一番町四丁目４番地２
氏名又は名称　株式会社　愛媛電気設備工事
法人にあっては
代表者の氏名　代表取締役　愛媛　太郎

電気工事業の業務の適正化に関する法律第３条第１項の登録を受けたいので、同法第４条第１項の規定により、次のとおり申請します。

１　営業所等

営業所の名称	所在の場所	電気工事の種類	主任電気工事士等の氏名	電気工事士免状の種類及び交付番号
株式会社 愛媛電気設備工事	松山市一番町四丁目４番地２	一般用電気工作物等 自家用電気工作物	松山　一郎	第○種電気工事免状 愛媛県第○○○○号

・実際に電気工事の作業の管理を行う店舗を記入すること。
・個人で屋号がある場合は屋号を記入すること。

２　法人にあっては、その役員の氏名

代表取締役　愛媛　太郎
取締役　愛媛　次郎
取締役　愛媛　三郎
監査役　愛媛　四郎

・法人登記簿に記載されている役員を全て記入すること
・個人の場合は記入不要

（備考）

１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２　×印の項は、記載しないこと。
３　電気工事の種類の欄には、「一般用電気工作物等」又は「自家用電気工作物」を記載すること。
４　主任電気工事士等の氏名の欄には、その者が法第19条第２項に該当する場合にあっては※印を付すること。
５　自家用電気工作物に係る電気工事のみを行っている営業所については、主任電気工事士等の氏名の欄及び電気工事士免状の種類及び交付番号の欄には記載することを要しない。
６　経済産業大臣の登録を受けようとする者にあつては、登録免許税の領収証書を裏面にはり付けること。